

3.8 中国・四国地域

3.8.1 ニーズのある品目・項目

中国・四国地域のアンケートに基づき、ニーズのある品目・項目を別紙に記載しました。別紙に●印のない品目・項目は、ニーズはあるものの、影響評価事例がないため、将来展望に記載していない品目・項目となります。

3.8.2 対象とする品目・項目

将来展望では、ニーズのある品目・項目のうち、影響評価事例のあるものを対象としました。中国・四国地域について対象とした品目・項目と、既存文献の活用手法について表 3.8-1 に整理しました。

表 3.8-1 本調査で対象とする品目・項目

No	分野	品目	項目	回答 自治体数	活用手法 ³⁸⁷	備考 ³⁸⁸
1	水稲	水稲	収量	7	既存文献引用	
			品質 ³⁸⁹	7	既存文献引用	
			病虫害	3	新規影響評価	
2	果樹	ブドウ	着色不良	1	新規影響評価	
		リンゴ	栽培適地	1	新規影響評価	
		カンキツ (ウンシュウミ カン)	栽培適地	2	新規影響評価	
			浮皮多発生年	1	既存文献引用	他地域情報
		カンキツ (タンカン)	栽培適地	2	新規影響評価	参考情報 ※ ³⁹⁰
3	野菜	ブロッコリー	異常花蕾 (ブラウンビーズ)	1	既存文献引用	
		トマト	果実糖度	1	既存文献引用	§4 参照
		全般	病虫害	1	新規影響評価	
4	麦・大豆・飼料 作物等	大豆	収量	1	既存文献引用	他地域情報
			品質	1	既存文献引用	他地域情報
			栽培適地	3	既存文献引用	他地域情報

³⁸⁷ 新規影響評価：既存文献の情報をもとに、新規に影響評価を実施しました。既存文献引用：既存文献の影響評価の結果を直接引用しました。

³⁸⁸ 「他地域情報」と記載のある品目・項目については、当該地域の既存文献等がなかったため、その他の地域の情報を参考として掲載しています。

³⁸⁹ 白未熟粒、不稔、登熟不良を含みます。

³⁹⁰ 品目として「タンカン」はアンケートで挙げられなかったものの、既存文献が存在するため、参考として掲載することとしました。

No	分野	品目	項目	回答 自治体数	活用手法 ³⁸⁷	備考 ³⁸⁸
		飼料作物	栽培適地 ³⁹¹ (牧草)	1	既存文献引用	
			収量 (寒地型牧草)	1	既存文献引用	
			栽培適地 (飼料用トウモロコシ)	1	既存文献引用	
			収量 (飼料用トウモロコシ)	1	既存文献引用	他地域情報
			病虫害	1	既存文献引用	
5	工芸作物	茶	栽培適域	1	新規影響評価	
			病虫害	1	新規影響評価	
		肉用豚	日増体量	3	新規影響評価	
		肉用鶏	日増体量	2	新規影響評価	
		乳用牛	乳量	3	既存文献引用	※ ³⁹² §4 参照
7	農業生産 基盤	農業生産基盤	農業用水	5	既存文献引用	
			農業施設 (排水路等)	1	既存文献引用	
			ため池 ³⁹³	3	既存文献引用	
8	森林・林 業	スギ林	生育適地	4	新規影響評価	
		マツ林	マツ枯れ危険 域	1	新規影響評価	
		自然林	生育適地 (潜在生息域)	1	既存文献引用	
		シカ	分布域	1	既存文献引用	
9	水産業 ³⁹⁴ (増養殖 等)	ノリ	養殖期間	1	既存文献引用	§4 参照
		藻類	分布	1	既存文献引用	
			生息範囲	1	既存文献引用	§4 参照
10	水産業 ³⁹⁴ (回遊性 魚介類)	イワシ類	回遊範囲	1	既存文献引用	§4 参照
			来遊時期	1	既存文献引用	§4 参照
			来遊量	1	既存文献引用	§4 参照
		マアジ	分布・回遊範 囲	2	既存文献引用	§4 参照

³⁹¹ 耐暑性牧草の育種や暖地型牧草への転換等の対策を検討する必要があります。

³⁹² 定量的評価の際に、時間別気温データが必要となる。将来の時間別気候シナリオの作成が困難であるためレビューに留めました。

³⁹³ 豪雨の増加、降雨強度の高まりによる用排水路への影響

³⁹⁴ 水産業（増養殖等）、水産業（回遊性魚介類）への分類は、原則として、地域ニーズに関するアンケートに基づいて分類しました。

3.8.3 気候予測

3.8.3.1 気温

【全国】

図 3.8-1 に日本の 1981-2000 年および 2046-2055 年（RCP8.5）の年平均気温を示します。1981-2000 年の年平均気温と比較して、2046-2055 年には全国的に上昇することが予測されました。

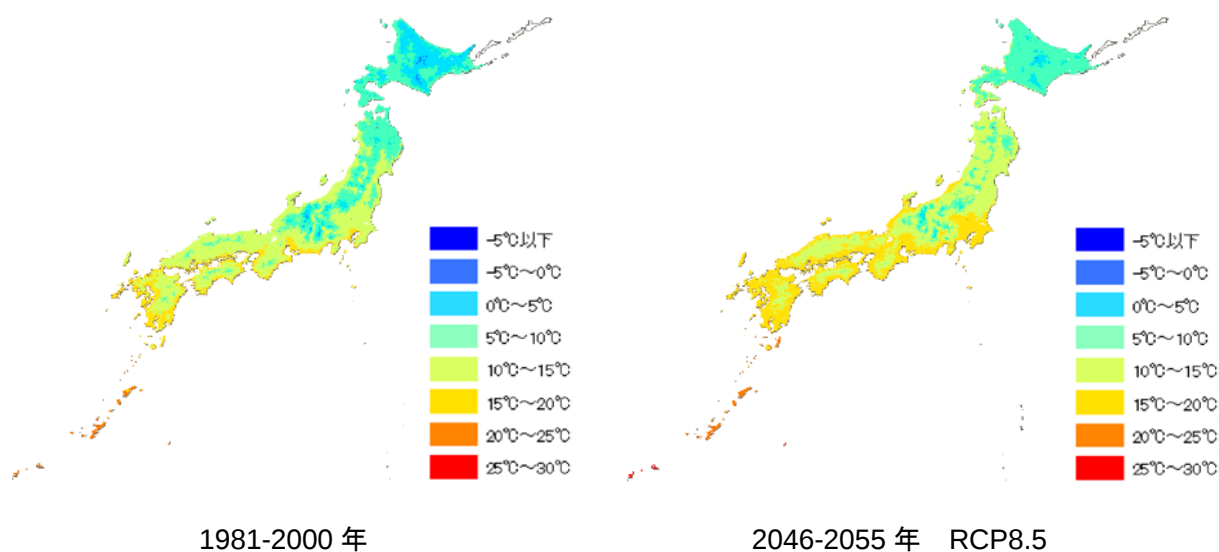


図 3.8-1 年平均気温

【中国・四国】

図 3.8-2 に中国・四国の 1981-2000 年および 2046-2055 年（RCP8.5）の年平均気温を示します。1981-2000 年の年平均気温と比較して、2046-2055 年には上昇することが予測されました。

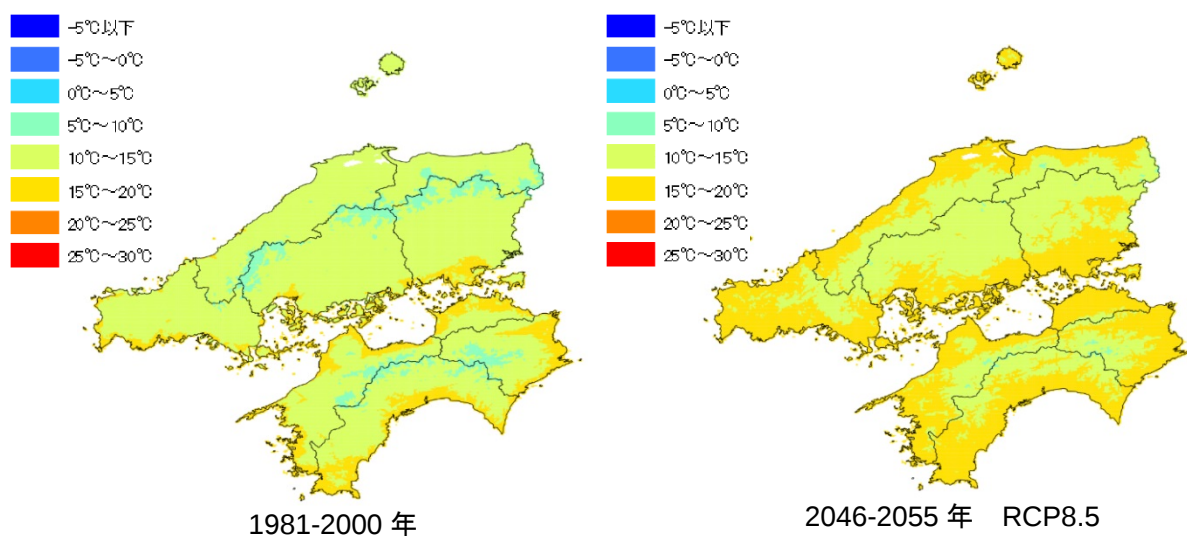
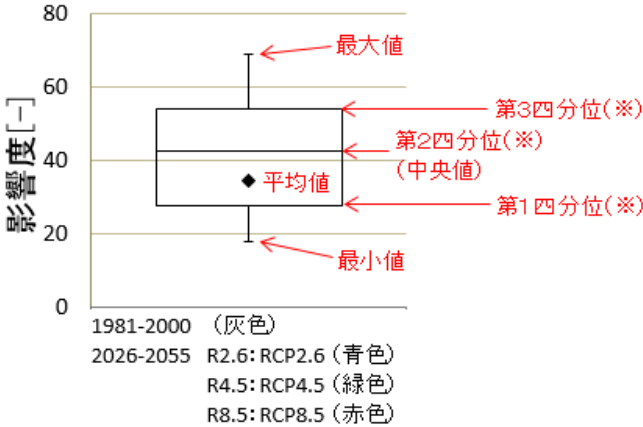


図 3.8-2 年平均気温（中国・四国地域）

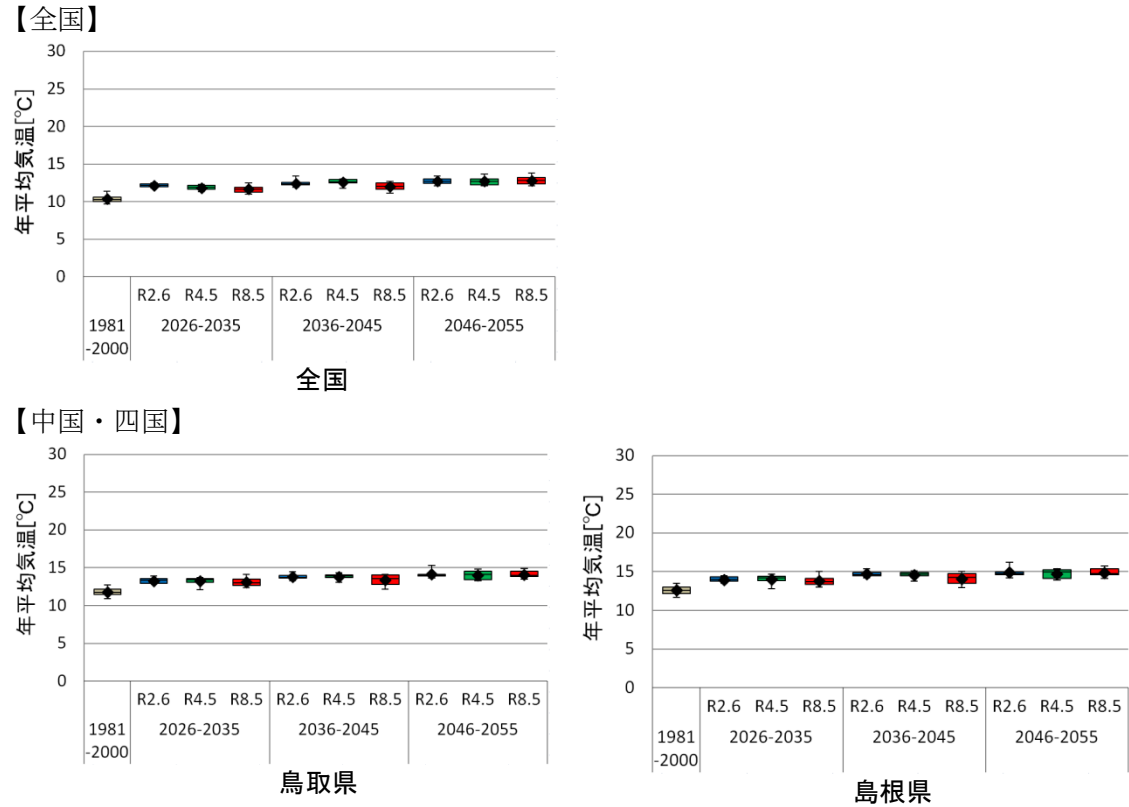
以下では、1981-2000 年および将来 3 期間（RCP 別）のそれぞれの 10 年における予測値を箱ひげで記載しています。箱ひげの見方については図 3.8-3 を参照下さい。



※データを降順に並べた際、4等分する位置にくる値を四分位数といいます。そのため第3四分位は、データの上位25%に位置する値、第1四分位は下位25%に位置する値です。

図 3.8-3 箱ひげの解説

図 3.8-4 に中国・四国における年平均気温の推移を示します。



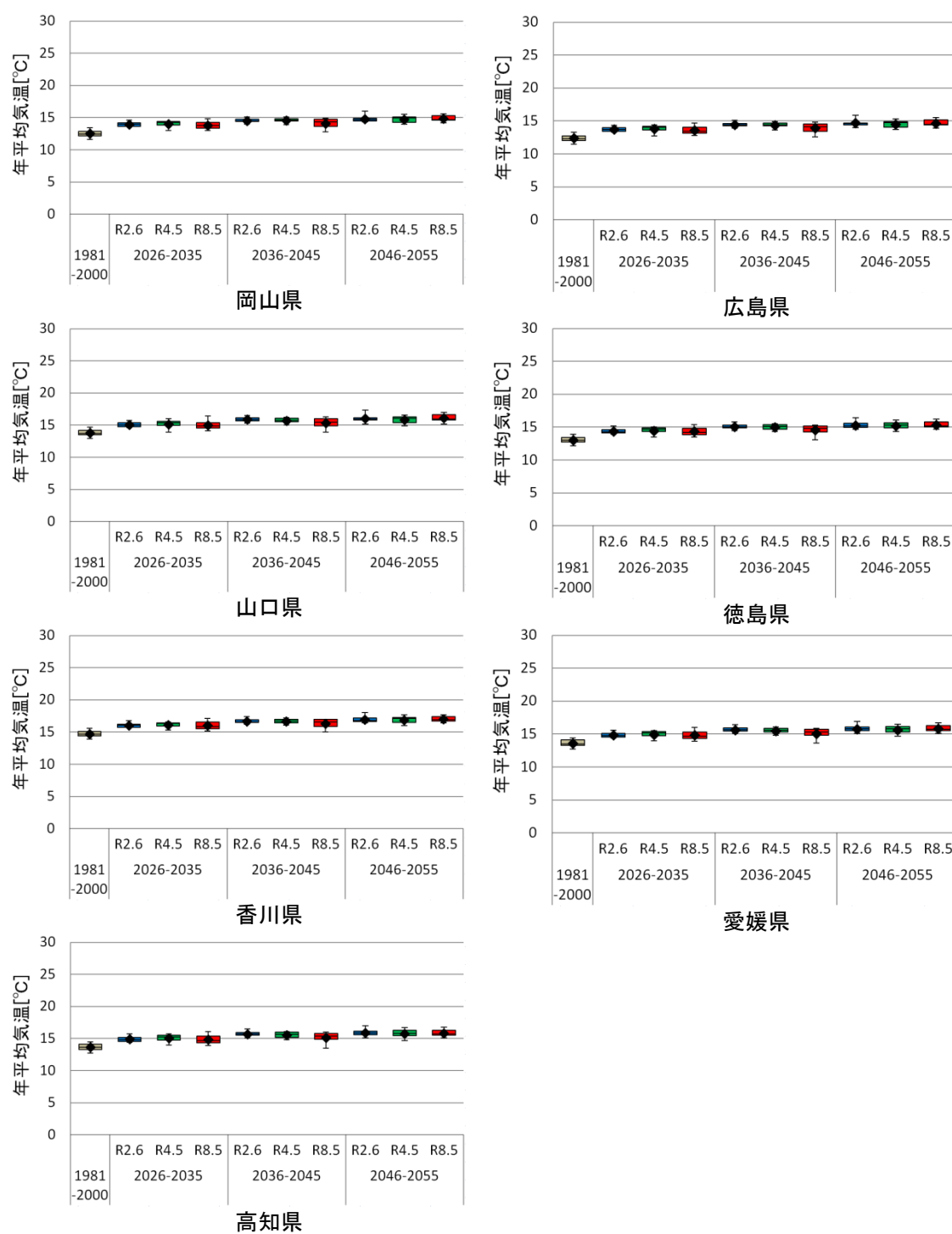


図 3.8-4 年平均気温の推移

3.8.3.2 降水量

【全国】

図 3.8-5 に日本の 1981-2000 年および 2046-2055 年 (RCP8.5) の年降水量を示します。1981-2000 年の年降水量と比較して、2046-2055 年は全国的に増加する場合と減少する場合があります、有意な差は見られません。

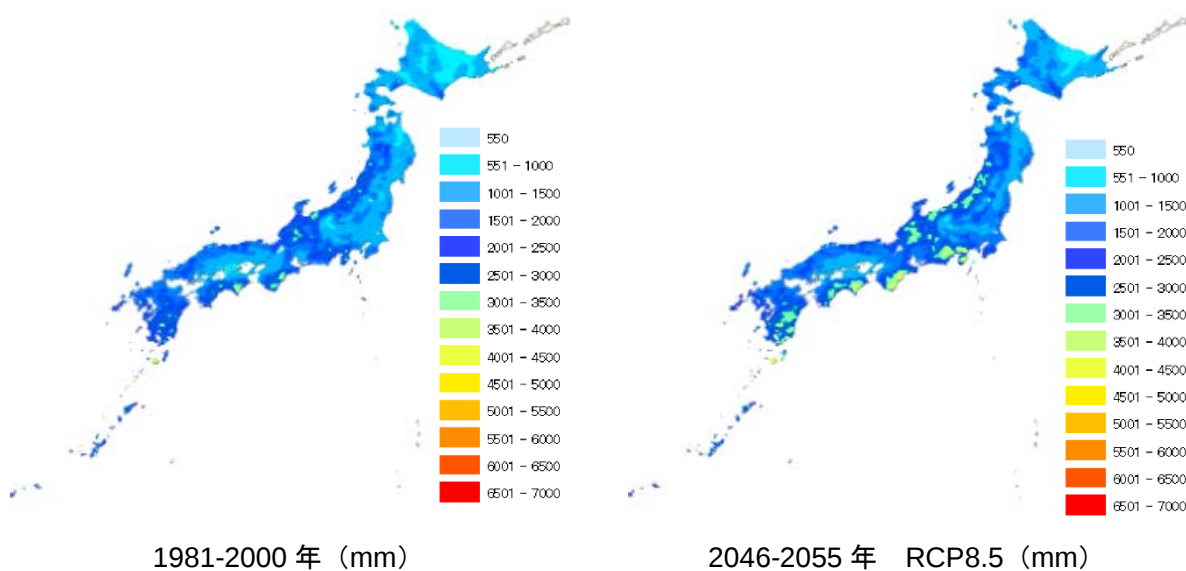


図 3.8-5 年降水量

【中国・四国】

図 3.8-6 に中国・四国の 1981-2000 年および 2046-2055 年 (RCP8.5) の年降水量を示します。1981-2000 年の年降水量と比較して、2046-2055 年は増加する場合と減少する場合があります、有意な差は見られません。

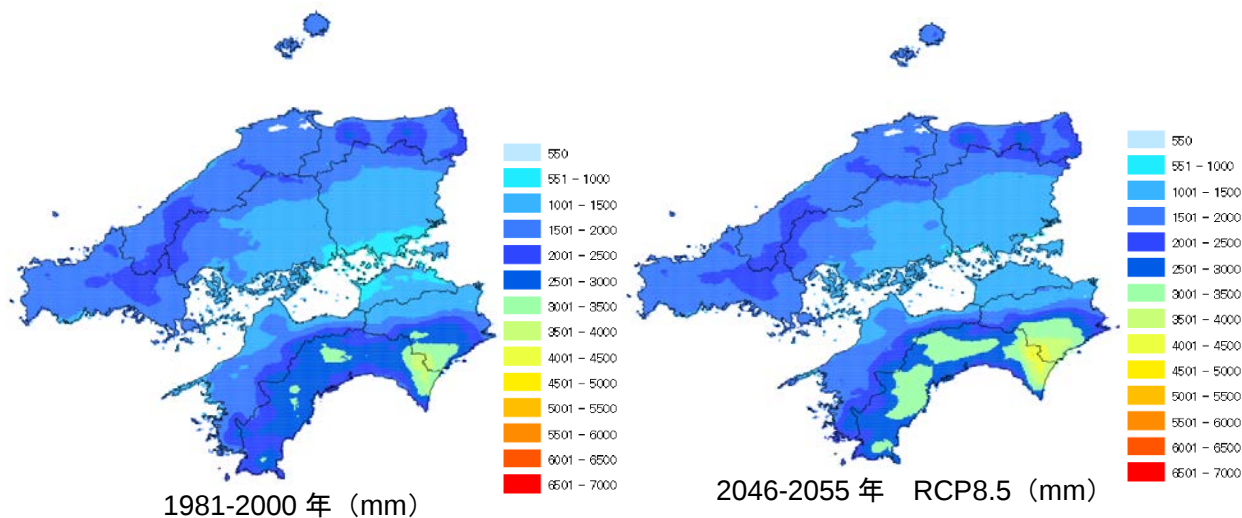
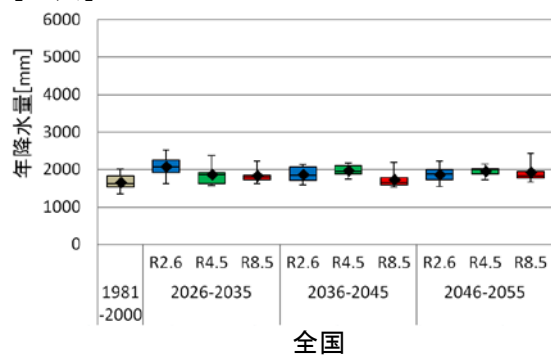


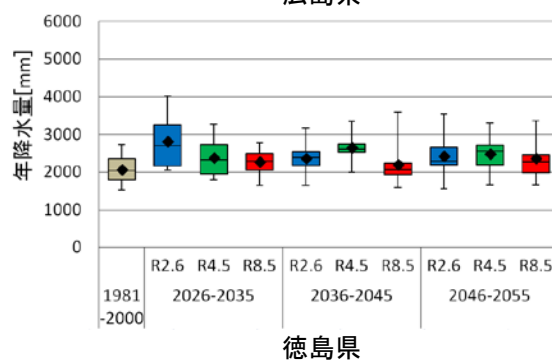
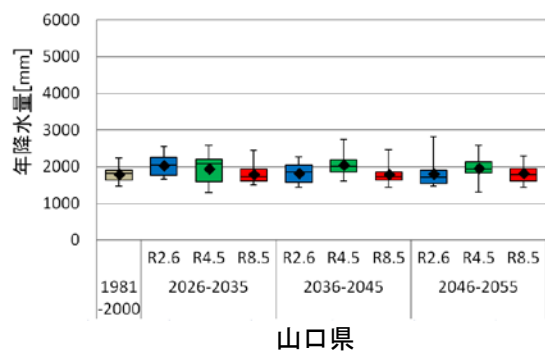
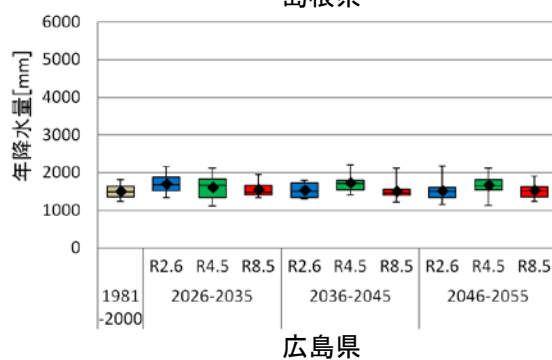
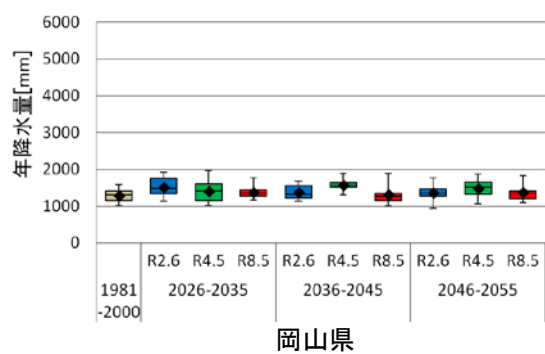
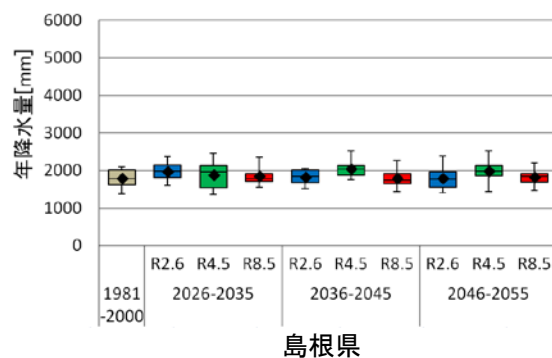
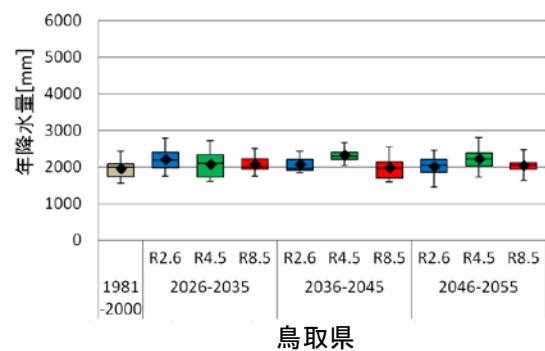
図 3.8-6 年降水量 (中国・四国地域)

図 3.8-7 に中国・四国における年降水量の推移を示します。

【全国】



【中国・四国】



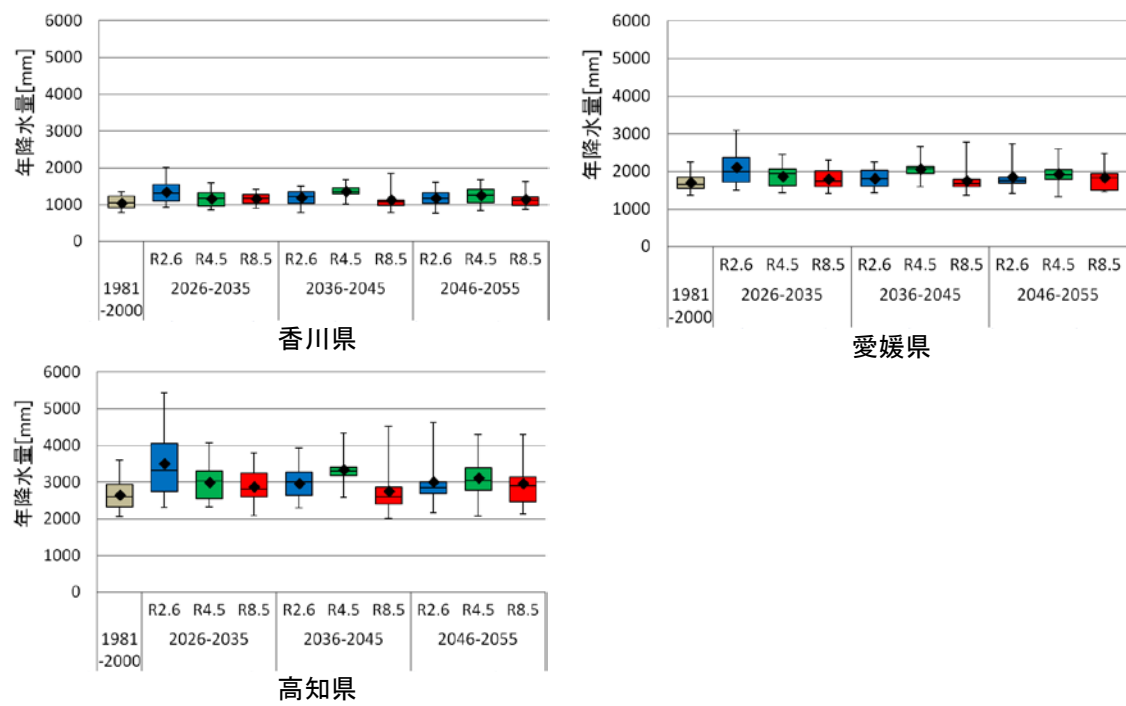


図 3.8-7 年降水量の推移